

2021 年産水稻の生育状況

普通期： 移植 40 日後の草丈は‘あきたこまち’‘ヒノヒカリ’‘ひめの凜’で平年より高く、茎数は‘あきたこまち’‘ヒノヒカリ’で平年より少なく、‘にこまる’‘ひめの凜’で平年より多かった。葉色は‘ヒノヒカリ’‘にこまる’‘ひめの凜’で平年より薄かった。

移植 50 日後の茎数は‘ヒノヒカリ’‘にこまる’で平年より少なく、‘ひめの凜’で平年より多かった。葉色は‘ヒノヒカリ’‘にこまる’‘ひめの凜’で平年より薄かった。‘あきたこまち’の出穂期は平年より 2 日早く、茎数は平年より少なかった。

※愛媛県農林水産研究所における水稻の生育観測結果です。

2021 年産水稻の作況試験生育調査結果（8 月 6 日現在）

< 普通期 >

耕種概要 { 移 植：6 月 16 日、稚苗 3 本植、栽植密度 15.2 株/m² (30cm×22cm)
 施肥量：基肥 窒素 6 kg/10a、穂肥 窒素 4 kg/10a }

項 目 (調査日)		あきたこまち		ヒノヒカリ		にこまる		ひめの凜	
		2021年	平年値	2021年	平年値	2021年	平年値	2021年	2019～20年
移植30日後 (7月16日)	草丈(cm)	62.8	48.9	59.7	43.4	65.0	52.8	58.2	39.4
	茎数(本/m ²)	257	245	306	266	386	297	373	241
	葉色(SPAD値)	42.4	43.1	40.8	41.1	38.2	37.7	39.5	42.7
移植40日後 (7月26日)	草丈(cm)	80.3	71.3	69.7	63.9	71.8	71.9	68.5	58.7
	茎数(本/m ²)	288	292	318	334	355	342	378	342
	葉色(SPAD値)	41.0	41.5	34.3	39.3	32.9	36.9	30.6	40.5
移植50日後 (8月5日)	草丈(cm)	-	-	75.2	74.7	77.5	83.2	72.6	72.4
	茎数(本/m ²)	-	-	323	347	339	354	383	349
	葉色(SPAD値)	-	-	31.6	34.8	30.7	33.1	28.7	35.4
出穂期	草丈(cm)	94.4	106.5		106.1		116.3		105.1
	茎数(本/m ²)	287	304		323		292		310.5
	葉色(SPAD値)	39.3	39.2		35.2		36.8		37.15
幼穂形成始期		7/19	7/22	8/2	8/5	8/5	8/8	8/6	8/8
出穂期		8/5	8/7		8/25		8/27		8/28
成熟期			9/11		10/5		10/9		10/5
稈長(cm)			84		82		87		83.0
穂長(cm)			20.3		20.4		20.4		21.5
穂数(本/m ²)			300		337		299		310
1穂粒数			92		93		99		88
登熟歩合			74		74		79		70
千粒重(g)			22.7		21.9		22.9		22.4
精玄米重(kg/a)			49.1		54.6		59.4		52.3
玄米タンパク含有率(%)			7.7		7.4		7.2		6.9
整粒割合			76		74		70		74
検査等級			1.8		1.7		1.6		1.5
倒伏程度			0.3		0.2		0.3		0.0

※平年は過去 5 年 (2016～2020 年) の平均値。2016～2018、2020 年の窒素施用量(10a)は基肥 6 kg、穂肥 4 kg。
 2019 年のみ基肥 4 kg、穂肥 4 kg 施用。ひめの凜は 2019 年度から調査開始。
 あきたこまちは移植 50 日後調査は出穂期に相当。